



# 十文字西 公民館だより

■令和3年度-1号  
令和3年5月1日発行  
〒019-0513  
十文字町植田字一ト市330  
☎ 44-3100 FAX 44-5243



市長への報告

センター長（兼）公民館長 近 孝夫

地球規模で悩まされ不安で窮屈なコロナ禍での生活が長く続いています。十文字西地区の皆様如何お過ごしでしょうか。安心して安全な生活を早く取り戻すためにも、一日も早いワクチン接種を望みたいものです。

ところで、皆様すでに御承知のことと存じますが、先日、我が公民館が文部科学省より令和2年度「第73回優良公民館表彰」を受賞しました。これは偏に地域住民の御協力の賜であり、皆様に感謝を申し上げたく、ここに報告させていただきます。

一昨年1月29日から2泊3日、私は全国公民館セミナーに出席し、その中の話題提供で、十文字西公民館の特徴である地域住民からなる自主運営組織「運営協議会」を取り上げました。運営協議会は会長を中心に「安心安全班」「文化教養班」「健康福祉班」の各班長が班員と共に事業実施に向け、各関係機関と連携しながら事業を企画し運営する組織であります。

各担当班の班長が事業実施までの過程を役員会に報告、連絡、相談し、そこで全役員の協力を得て事業を実施することを最大の特徴としています。その結果として「来館者数の増加」・「防災等の自治意識の高揚」・「関係機関との連携強化」に繋がっていることを話してきました。地域住民による運営協議会は地域にとって必要不可欠なものであり、地域活動の主役は「住民」、事務局はあくまでも「黒子役」に徹するという意識が重要であると思います。

私も今年度で10年目の節目の年になります。地域住民からなる「運営協議会」の更なる充実を祈願し、誰もが気軽に立ち寄れる魅力ある「十文字西地区交流センター」を目指し、安心して暮らすことができる地域づくりに、微力ながら貢献したいと思います。今後とも十文字西地区館並びに公民館及び交流センター等における担当職員共々宜しくお願ひします。



## ～ 偉人の言葉に学ぼう ～



- 木戸 孝允 「大道行くべし 又何ぞ妨げん」  
(自分が信じる道を堂々と歩めば、妨げるものなどない。)
- 吉田 松陰 「心あれや 人の母たるひとたちよ かからんことは武士の習いぞ」  
(心ある人は母心をもって物事に当たる。武士は学ぶべきである。)

「幕末維新365 言葉の知恵」より

# 令和3年度十文字西地区交流センター事業予定

開催日	事業名	担当班	備考		
1 5月～9月	ふれあいサロン(訪問公民館)	文化教養	自治会館等に訪問し、地区の関係団体等と連携して事業を開催すると共に、地域住民と交流し、地域の話題や要望等、生の声を聞く。		
2 7月 (日)	ふるさと歴史探訪	文化教養	地域の史跡等を見学し、十文字地方史研究会や関係者の解説を聞いて、理解を深める。 ※十文字地方史研究会と共催。		
3 6月・9月 (日)	安心安全教室	安心安全	防災や交通安全等、地域の安心安全な生活を維持するための講座を実施する。		
4 8月29日 (日)	地区民大運動会(植田・睦合)	全班	消防団、保育園、小・中学校等の協力を得ながら、町内対抗競技とレクリエーションを種目とし、お楽しみ抽選会も盛り込んだ内容で実施。		
5 10月10日 (日)	交流センターまつり	全班	保育園、小学校、地域住民の芸能発表と創作活動展等を実施する。		
6 10月27日 (水)	健康会 スポーツフェス	健康福祉	チャレンジデーを活用し、生涯現役で活動できる気力と体力を維持するためウォーキングや各種スポーツ等で健康増進を図る。		
7 未定	創作館まつり		カラオケと創作活動の作品展の実施。		
8 12月5日 (日)	十文字バスケットボールフェスティバル		町内スポーツ少年団、中学生、一般参加者が赤・白チームに分かれて対戦する。終了後に地域の元気を願い花火を上げる。 ※市バスケットボール協会十文字支部との共催。		
9 未定	交流センター関係者研修会	事務局	地域づくり事業運営の参考のため、市内外の視察研修や文化施設等の見学を実施する。		
10 1月 (日)	教養講座		スマホ教室 等	性別問わず学べる講座や研修を通じて教養を深める。例年の女性講座はその一環として継続し、手芸作品等を制作・展示すると共にごてんまりコンクールへの出品・見学を実施する。 	
10 10月18日 (月)			全国ごてんまりコンクール 出品・見学		
10 12月～3月まで (水)			手芸講座		①植田地区 (毎週水曜)
10 12月～3月まで (木)					②睦合地区 (毎週木・金曜)
10 1月～3月まで (月)					③ごてんまり講座 (毎週月曜)
11 未定	童っ子の雪まつり	小正月行事のどんど焼きを中心に、雪中宝探しやそり遊び、屋台等のイベントを実施する。 ※植田神木会と共催。			
開催日	内容	担当	備考		
その他	4月～3月 毎週月・木 9時～17時	体育館・グラウンドの開放 (十文字西スポーツ交流センター)	事務局	卓球やスマイルボウリング等で地域住民の健康増進と交流促進	
	通年	手作り作品展 (西地区館1階ロビー)		手芸や陶芸、十文字和紙作品展等	
	7月～8月 12月～1月	子ども教室(夏季10日間・冬季5日間)		※生涯学習課主催事業	
	11月18日(木)	令和3年度秋田県公民館連合会横手大会	秋田ふるさと村ドーム劇場		



新型コロナウイルス感染の状況と、施設の改修状況により事業の延期や中止があるかと思えます。今後の詳しい内容はチラシでお知らせします。

# お知らせ

## ●十文字西スポーツ交流センターの開放



★十文字西スポーツ交流センター（旧西中の体育館・グラウンド）を毎週月曜と木曜の午前9時～午後5時まで地域住民に開放しています。元気な毎日を送れるよう、健康づくりと地域間交流にご活用ください！

※現在使用しているグループがあり、日程を調整しますので、使用したい場合は西地区館の吉村までご連絡ください。



## ●女性講座の作品展開催中！



★前年度の女性講座で作成したバッグやごてんまり等の「手芸作品展」を西地区館1階ロビーで開催中です。あたたかみのある手作り作品をどうぞ見に来てください！

■開催期間 ～ 5月16日（日）



## ★来館されるみなさまへ

- ①コロナウィルス感染予防のため、「マスク着用」「手指の消毒」「3密防止」「ごみの持ち帰り」の御協力をお願いします。
- ②施設使用の際は使用者名簿の提出をお願いします。（氏名・住所・連絡先・体調）※記入書類は事務所にあります。



こうとうびと

# 地域の行動人



★行動人...秋田県の生涯学習が目指す人間像で、学んだことを生かして行動する人です。



## 十文字川柳会

会長 松野利喜男

川柳は十七音字で人間の喜怒哀楽を自由な発想で詠む文芸です。日常生活、自然、世相、心の世界と話題は無限です。最近の川柳人口増加は嬉しいことです。十文字川柳会も5年前は9人でしたが、現在は17人。そのうち植田・睦合関係者は10人と、西地区は川柳の盛んな地域です。皆様も柳友となられ、大いに人生をエンジョイしてみましょ。

(例会は毎月1回 第2月曜日午後1時半から十文字コミュニティーセンターで行っています。)



2020/12/14

投票所手つなぎ親子微笑まし	老いたらば昨日出来ても今日出来ぬ	密を避けおうち焼き肉おうち呑み	春彼岸お墓は雪に見守られ	詐欺に遭う国の特別給付金	雄姿の鳥海雪壁融けて見えてきた	記憶ない官僚病はまだらボケ	鐘の音にゆらぐ香煙春彼岸	無念だな雪折れフルーツ鋸の音	小刀で鉛筆削る母の指	末筆に本旨ませ込みケセラセラ	筆太のはがきが証拠子の元氣	年男牛歩と書いた筆始	春を待つ準備万端土筆たち	おまちどうばっけ土筆の春の声	乱れ筆竜虎となって額に入る	鉛筆は時代変われど生き残る
松野利喜男	佐藤 憲悦	土谷 宗一	筑波 和子	鈴木 鈴女	土谷 敬一	土谷 笑二	小野寺千鶴	小松 勇一	小原みつ子	伊藤 多喰	木村わかめ	岸部 旭星	土谷 誠子	大石 元彦	新納 竜胆	柴田 悦香

